

第5分団第4部が準優勝の快挙

第19回山武消防ポンプ操法大会

真夏なみの暑さとなった7月6日(日)、第19回山武消防ポンプ操法大会が山武町の町民野球場を会場に開催されました。

この大会は、消防ポンプやホース等を使い、消火作業をどれだけ早く、正確に行うことができるかを競い合うもので、当町からは、ポンプ車操法の部に第4分団第4部(上町)が、小型ポンプの部に第5分団第4部が(於幾)が出場しました。

当日は、真夏のような太陽が照りつけ、競技が始まる前にすでに気温は30度を記録。うだるような暑さの中、選手のみなさんは日頃の練習成果を存分に発揮し、小型ポンプの部に出場した第5分団第4部が、横芝町としては初の準優勝に輝きました。

なお、第4分団第4部は7位で努力賞を受けました。



当町初の「準優勝旗」を受ける第5分団第4部のみなさん

出場選手

—敬称略—

第4分団第4部(上町)

- 指揮者 伊藤 功 仁
- 1番員 押尾 和 男
- 2番員 榎本 孝 一
- 3番員 鵜澤 秀 文
- 4番員 齋藤 教 文

第5分団第4部(於幾)

- 指揮者 奈良 公 昭
 - 1番員 小川 健 二
 - 2番員 小関 健 訓
 - 3番員 綿貫 克 己
- 出場部のみなさんは、選手はもとより他の団員がホース巻きや後片付けを手伝うなど、2か月以上も前から休日返上で、夜遅くまで厳しい練習に励んできました。大変お疲れさまでした。みなさんの絆は更に深まったようです。



緊張の一瞬、操法を開始する第4分団第4部のみなさん



長く、厳しかった練習成果をこの場で披露

海水浴シーズンに向け 海岸清掃・安全祈願祭

本格的な海水浴シーズンを前にした7月4日、婦人会や町ボランティア連絡協議会、船主組合、ペンション・民宿組合、町建設協会の方々等によって海岸清掃が行われました。

これは、屋形海岸に訪れるみなさんに、安全でより快適な海水浴を楽しん



「白砂青松の地」として指定を受けた屋形海岸

でもらおうと毎年行っているもので、空カンや空ビン拾いのほか、今年の4月に完成した『マリンピア栗山川』内の草刈りなどで汗を流しました。

九十九里浜は、昨年7月に「日本の渚百選」の一つに選定され、特に蓮沼、横芝海岸は「白砂青松の地」として指定を受け、海岸公園や防風林内の散策道路、海岸護岸の整備等が進められている町の貴重な財産です。一人ひとりがマナーを守り、自然環境を大切にしよう心掛けましょう。

また、7月11日には、町や各関係者によって、海岸での無事故を願った安全祈願祭が行われました。



関係者多数によって安全祈願

環境美化を誓い合う

先に、全国海岸協会から町婦人会へ、長年にわたる海岸美化活動に対し表彰状が贈られましたが、歴代会長並びに新しい役員で、今後も更に環境美化を推進することを誓い合いました。



歴代婦人会長と共に町長へ受賞報告